



ビジターセンターからの おしらせ

奥多摩むかし道を辿る歴史ツアー 開催! 2023年2月18日(土)

奥多摩のむかし道を歩きながら、人々の暮らし、街道、湖などの歴史に想いを寄せましょう。解説員がご案内する5時間程度のハイキングです。詳細は奥多摩ビジターセンターのホームページまで!



増えすぎたシカの数进行管理するため 捕獲実施中

期間: 2022年8月~2023年3月24日
場所: 雲取山周辺
奥多摩ビジターセンターのHPでも周知中。

登山の方は準備を万全に!

2022年、奥多摩では対前年で31件も山岳事故が増えました。事前の情報収集と登山届の提出をお願いします。

奥多摩ビジター
センター登山道情報



青梅山岳
救助隊



ちちたまかい ニュース

「小河内の鹿島踊」がユネスコ無形文化遺産登録へ!

奥多摩町の「小河内の鹿島踊」を含む民俗芸能「風流踊(ふりゅうおどり)」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。ビジターセンターでは昨年9月に保存会と連携し、ツアーを実施。好評を得ました。長い年月に渡り引き継がれてきた貴重な踊りに興味を持った方は、ぜひチェックして下さい。



環境省の情報サイト「国立公園へ行ってみよう!」

あなたの行きたい場所は国立公園かもしれません。国立公園は日本で34か所あり、日本有数の景観が残されています。国立公園の散策をもっと楽しむために、環境省の情報サイトを活用しましょう。情報サイトには、歴史や見所の他、アクティビティも紹介されています。事前にチェックしていけば、楽しさ倍増です!



環境省情報サイト



奥多摩ビジターセンター
〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川171-1
TEL: 0428-83-2037
URL: <https://www.ces-net.jp/okutamavc/>
指定管理者: (株)自然教育研究センター(略称CES)

2月1日発行



Twitter



Follow me!



Facebook



You Tube



第7号 奥多摩ビジターセンター通信

季刊

おくたん

2023
冬

ビジターセンターって何?

What is a Visitor Center?



おくたんでは、奥多摩を探求し、奥多摩を堪能していただくための情報をお届けします。

何？
What?

東京都では都が管理する自然公園内にあるビジターセンターを次のように定義しています。
『自然公園を利用される方に周辺の自然や歴史、文化を分かりやすく展示解説するとともに、情報提供を行うための施設のこと。』(後略)
出典：東京都環境局(2017)東京の自然公園ビジョン、東京都

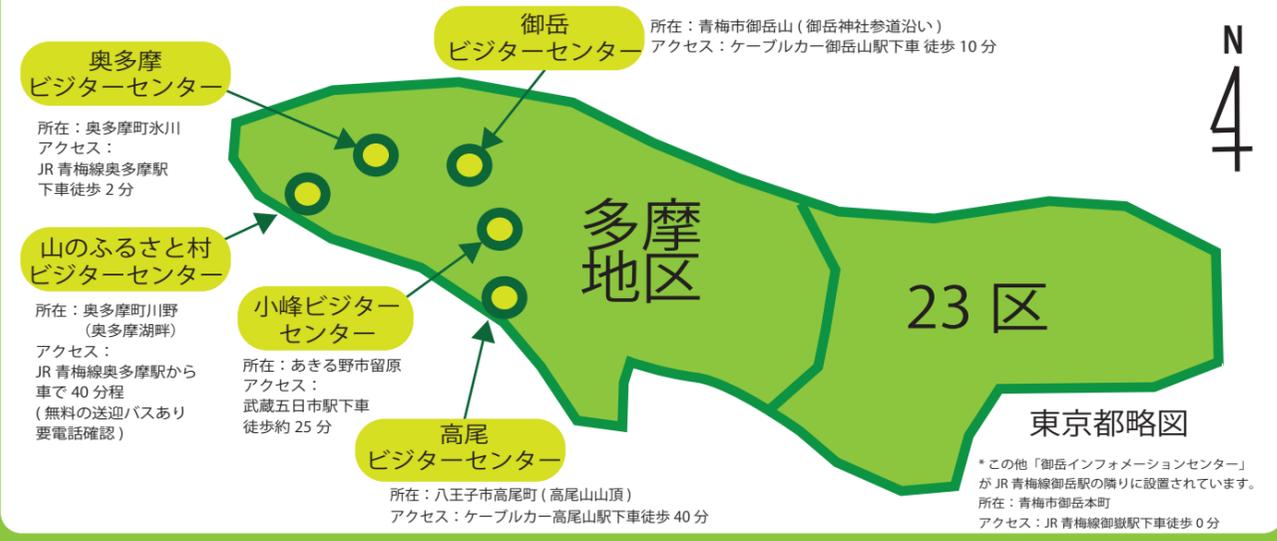
何処？
Where?

ビジターセンターは国立公園や国定公園内に設置され始めました。その後、全国各地に広がり現在では都市の公園など、様々な場所にあります。

誰？
Who?

国、都道府県、市町村、民間と様々な団体が運営しています。その割合は概ね国が40%、都道府県が45%、残りが市町村と民間です。
出典：環境省 HP 掲載資料

Check 1 多摩地区(主に東京の自然公園内)にはビジターセンターが5箇所*あります。



Check 2 具体的に何ができるところなの？(例：奥多摩ビジターセンター)

View the Exhibit 見られる

奥多摩を知ってもらえる展示で自然物(動物、昆虫、岩石)の**本物を見られる!**

- 剥製標本
 - 初めて本物のクマを動物園以外で見た
 - 展示を見て屋外で野生動物を見たくなった
 - 本物のクマをこんなに間近で見たのは初めて!
- 昆虫標本
 - 1時間で楽しめる場所は?
 - 星空観察のスポットは?
 - スタッフに直接に聞ける!
 - 奥多摩には何種類の生きものが棲んでいるの??
 - バードウォッチングするならどこがいい?
- 岩石標本
 - チョウとガは同じで、違いはなかった!
 - たまには石をじっと見つめると新たな発見があるかもしれない
 - 伝統芸能を見る
 - 動物の痕跡探し

Ask Directly 聞ける

奥多摩は都心から近いですが、都内とは思えない程豊かな自然が残されています。見てみたいもの、行ってみたい所などの最新情報を聞こう!

ビジターセンターはあなたの質問に答えます!

Read the Brochure 読める

あなたの知らない奥多摩の世界が**読める!**

●「おくたん」
奥多摩ビジターセンターの機関誌、季刊で年4回発行しています。奥多摩の自然、歴史、文化などいろいろな視点から奥多摩の名物を紹介しています。

●「奥多摩を歩こう!」主に自然に関するテーマを取り上げて解説。持ち歩いて読むことを前提に、例えば野外で見た花や動物の名前がわかるような内容にしています。

ホームページからダウンロードもできます

Connectable つながる

ビジターセンターに来なくても・・・**つながる**

●HP(ホームページ)
・登山道、通行止め情報
・ツキノワグマ目撃情報
・避難小屋
・東京都自然公園利用ルールなど
・イベント情報
・自然体験教室の開催予定や募集情報
・定期発行者

●SNS(Twitter・Facebook・YouTube)
・新緑や紅葉の見頃
・積雪情報
・登山道状況
・通行止め情報など
・YouTubeではインターネットラジオを配信

電話でもお受けしています

SNSは裏表紙にあるQRコードから!

Experience 体験できる

色々なアクティビティを**体験できる!**

自然や歴史文化等、奥多摩地域の魅力を伝えるイベント・プログラムを開催!

●野生のシカに出会う
●水辺で生きもの探し
●カヌーでリフレッシュ!
●虫みつけた!
●動物の痕跡探し

●伝統芸能を見る
●いぬいな解説

2022年度もいろいろやりました!

Check 3 奥多摩ビジターセンターに来るといいことがあります。

・・・野生動物の足跡探しが大好きな宮川さん、今日も動物の足跡を求めて奥多摩へ・・・

前回は見つけれなかったので、今回は事前に奥多摩ビジターセンターのSNSをチェック。そこにはカモシカの足跡情報が載っていました。そこでビジターセンターに立ち寄って情報を聞いてみました。するとどうでしょう!適切なアドバイスをもらえて見事、見つけことができたのです!

今回 ...奥多摩ビジターセンター...
「それなら湖畔が良い」とアドバイスを受ける
湖畔へ
見つけた! カモシカの足跡

前回 ...奥多摩ビジターセンター...
見つけず、悔しい敗退・・・

宮川

ビジターセンターは来訪者の中心となる施設を目指し、それぞれ思い思いのおもてなしに励んでいます!ぜひ一度覗いてみてください!